

# 釜石市における住民意識調査

令和3年2月

株式会社かまいし DMC

## 目次

1. はじめに .....	1
2. 調査研究 .....	2
2.1 フレームワーク：住民態度研究 .....	2
2.2 釜石市における調査研究.....	2
2.3 データ収集 .....	3
3. 調査分析 .....	5
3.1 分析手法 .....	5
3.2 分析結果 .....	5
3.3 分析結果のまとめ.....	13
4. まとめ .....	17
参考文献・参考資料 .....	18
Appendix 1: アンケート調査.....	19
Appendix 2: 第一段階 因子抽出.....	42

## 1. はじめに

釜石市では、平成 29 年度(2017 年度)に、『釜石市観光ビジョン』を策定した。「観光を通じた震災復興の実現」を目指すため、東日本大震災で大きな被害を受けた被災地域の早期復興と新しい観光地域づくりを具体化するための指針である。主たる目標は、次の 3 点である。

- 市民が観光を通じて釜石市に住まう誇りを取り戻す。
- 人と人とのつながりを生み出し移住者の増加を目指す。
- 上記を支援する滞在交流型観光システムを創る。

釜石市観光ビジョンは、平成 29 年度(2017 年度)から令和 8 年度(2026 年度)までの 10 年間の計画である。前期にあたる 2017 年度から 2020 年度の 4 年間は、市民が地域の魅力を再発見し、価値を創造していく市民の機運醸成期である。後期 6 年間である 2021 年度から 2026 年度は、市民同士の連携や主体的な活動から釜石市民自身で楽しむレベルから、釜石市外の人々にも楽しみを与え、新たな観光コンテンツの創造につなげるための発展期である。同ビジョンでは、「市民が地域の魅力を再発見し、価値を創造していくことは、容易ではありません。長い目で、市民の関心や意欲の高まりを育てながら活動していくことが大切です。」と述べている。このように、観光を通じた震災復興の実現を目指すため、長期的視点で、市民の関心が意欲を高めながら、ビジョンの達成を目指す。

今年度は、同ビジョンの前期終了にあたる。本調査では、ビジョンの前期目標に着目し、観光を通じた震災復興、それによる市民の誇りや移住受入意識の醸成について、調査分析を行う。

## 2. 調査研究

### 2.1 フレームワーク：住民態度研究

住民態度研究は、観光分野で海外を中心に多くの研究蓄積がある。これら研究の問題意識には、「観光地運営において、住民の協力が欠かせない」ことがある。観光客にとっては非日常であるが、住民にとっては日常である。このように、真逆にある両者が同じ空間を共有することになる。このことから、学術研究では、住民の観光に対する態度を明らかにすることで、観光地としてのサステナビリティを考えている。

住民態度の理論としては、社会的交換理論(Social Exchange Theory; SET)がもっとも多く使われている(Ap, 1992)。しかしながら、SETは、観光客と住民間での自発的な交換を前提としているため、それに対する批判も多い(Sharply, 2014など)。そのため、SETモデルそのものへの改良や、正負の効果に与える内生変数の工夫、他のモデルを適用するなど、さまざまな試みがなされている。さらに、観光地の状況やその国や地域を取り巻く環境(歴史的、文化的な背景など)によっても、態度は影響を受けると予想される。こうしたことから、現在のところ、住民態度研究において、共通かつロバストなモデルは存在しない。

ただし、そのフレームワークは統一しているところも多い。いずれの研究でも、住民態度は、図1のように観光の正負の効果に影響を受けることが仮定され、同時に分析される(SETでは、経済的效果、社会的効果、環境的效果を仮定し、それぞれ正負の要素を含む)。さらに、上述のとおり、正負の効果に影響を与える内生変数として、地域愛着、地域参加、観光スポットからの距離、観光客との接触などが仮定されている。

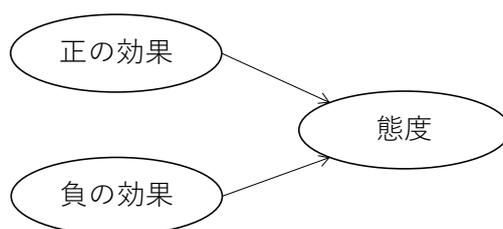


図1 住民態度研究のフレームワーク

本調査では、このフレームワークに基づいて、釜石市観光振興ビジョンを当てはめて、住民態度の調査を行う。

### 2.2 釜石市における調査研究

2.1のフレームワークに基づいて、釜石市における調査研究を考察し、図2のように調査フレームを設計した。

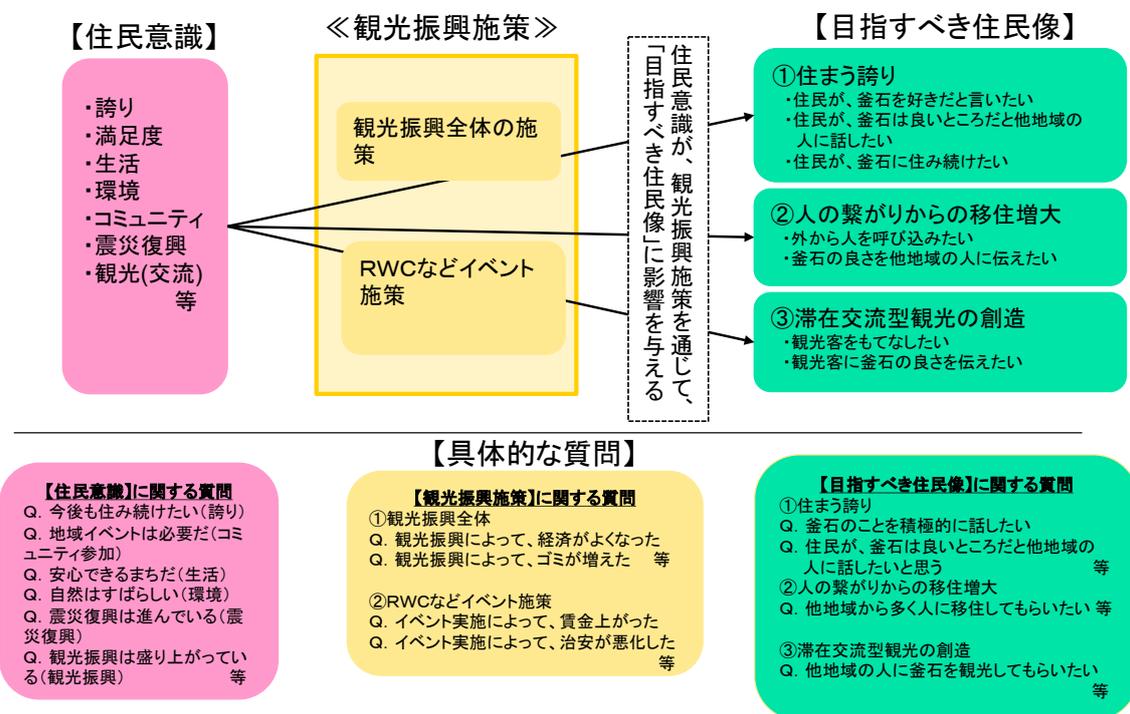


図 2 調査フレーム

図 2 の調査フレームは、「住民意識」、「観光振興施策」、「目標」で構成される。「住民意識」は、現在の釜石市の住民意識であり、たとえば、生活や環境に対する意識、コミュニティへの参加、生活に対する満足度などである。これらが、「観光振興施策」を通じて、「目標」に影響を与えるとする。ここでいう「目標」とは、「目指すべき住民像」のことであり、①住まう誇り、②人のつながりからの移住増大、③滞在交流型観光の創造である。これらは、いずれも釜石市の政策目標である。

### 2.3 データ収集

本調査のためのデータは、住民対象のアンケート調査により収集した。アンケート調査の質問項目は、表 1 のとおりである。図 2 のフレーム項目「住民意識」、「観光振興施策」、「目標」ごとに質問を設定した。いずれの質問項目も、先行研究をベースに検討した。なお、「観光振興施策」に関する質問については、「2019年まで」と時期を設定した。この理由は、調査実施期間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため国内外の観光客の往来がほぼなくなったため、時期を設定することで調査日現在の状況ではなく観光振興実施期間中を想定するようになった。実際に用いたアンケート調査用紙は、Appendix I に掲載する。

表 1 質問項目

フレーム項目	質問例	先行研究等
住民意識	釜石に愛着がある	大谷・芳賀(2003)
	釜石は居心地がいい	大谷・芳賀(2003)
	日常の買い物が便利だ	大谷・芳賀(2003)
	釜石市やかまいし DMC は、釜石の観光のために真剣に取り組んでいる	Nunkoo (2015)など
観光振興施策	2019 年までは、観光振興により、地域の雇用が増えた	Nunkoo and Gursoy (2012)
	2019 年までは、観光振興により、ゴミが増えていた	Wang and Xu (2015)
目標	2019 年までの観光振興により、私は釜石市民として誇りを持つようになった	Ribeiro et al. (2017) Eusebio et al. (2018)
	2019 年までの観光振興により、私はごみ減量やりサイクルに関心を持つようになった	
	釜石で暮らすことは誇りである	
	今後、地域住民として観光振興に参加したい	
	今後、釜石へ多くの人に移住してほしい	

調査は、釜石市に居住する 20-70 代の住民を対象に実施した。調査方法は、アンケート調査用紙を郵送し、回答後に返信用封筒にて返送を依頼する方法を採用した。調査期間は、2020 年 8 月 26 日から 9 月 7 日(投函期限)である。対象者は、釜石市が保有する住民データから無作為抽出により抽出した。配布数は 1,400、回収数は 474 であった。このうち、未記入や単一回答を複数回答するなどを除外した結果、有効回答数は、375 となった。回収率は、33.9%、有効回答率は、26.8%であった。

### 3. 調査分析

#### 3.1 分析手法

分析は、次の2段階で行った。第一段階では、表1に示したフレームの項目ごとに探索的因子分析(EFA)を行い、因子を抽出した。第二段階では、第一段階で抽出した因子を用いた共分散構造モデルを構築して、AMOS 25.0により推定を行った。なお、第一段階の因子分析の詳細については、Appendix2に記す。

以下、モデルごとに分析結果を述べる。モデルは、図2の調査フレームに基づき、次の3種類を設定した。1)モデル1：住まう誇り(観光振興)、2)モデル2：住まう誇り(ラグビーワールドカップ；RWC)、3)モデル3：移住受入である。図2にある目標のうち、「滞在交流型観光の創造」については、モデルとして設定するのではなく、モデル1とモデル2に、「観光振興への参加意向」という変数として設定した。

#### 3.2 分析結果

##### 1) モデル1：住まう誇り(観光振興)

モデル1は、「目標」のうち「住まう誇り」に与える住民意識と観光振興施策の影響である。上述のとおり、「住まう誇り」が「観光振興への参加意向」につながるかどうかを検証するモデルとした。概念モデルは、図3のとおりである。

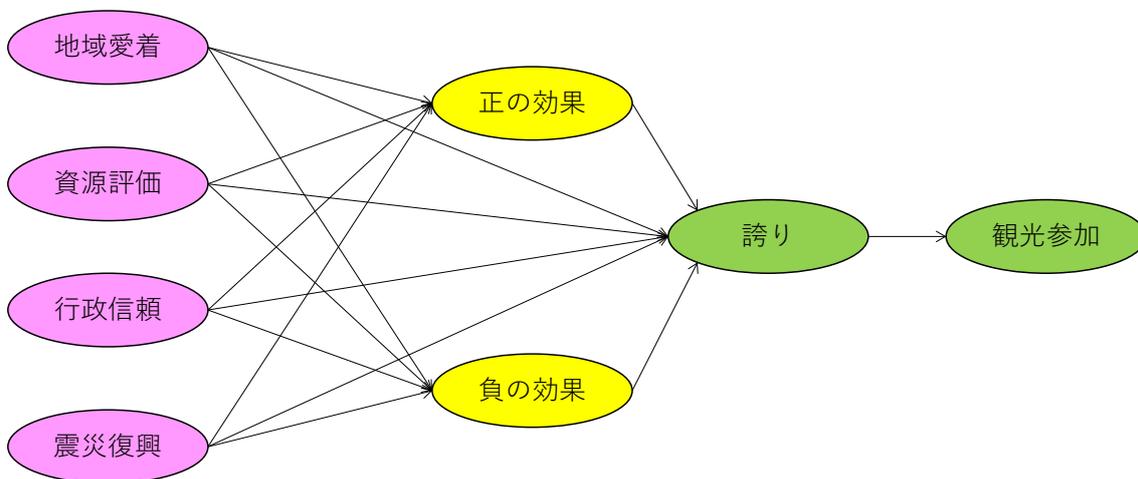
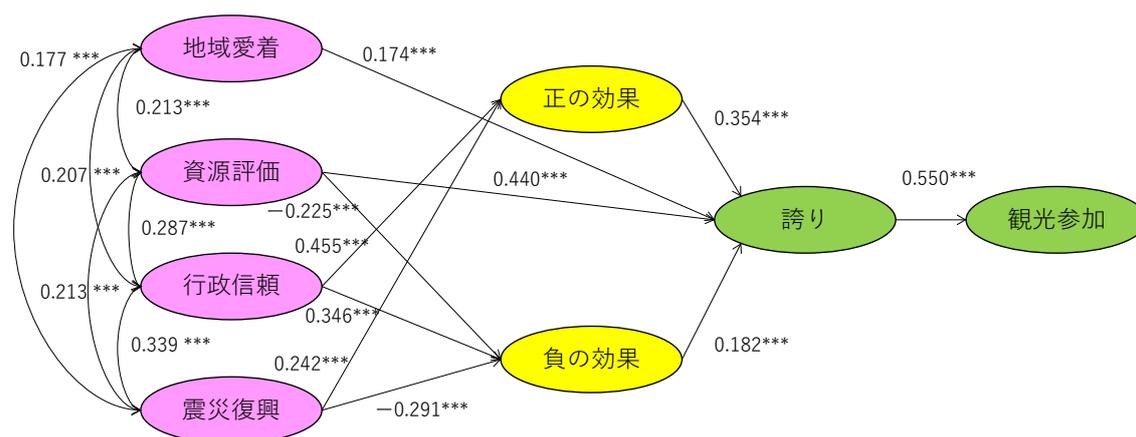


図3 モデル1：住まう誇り(観光振興)

図3の各色は、図2の調査フレームに相当する。また、変数は因子分析により抽出した因子であり、名称は因子項目に基づき付している。ピンク部分は、住民意識であり、「地域愛着」(例：釜石に愛着がある)、「資源評価」(例：釜石の歴史や文化は素晴らしい)、「行政信頼」(例：釜石市は、釜石のために真剣に観光政策に取り組んでいる)、「震

「復興」(例：釜石の震災復興は着実に進んでいる)である。黄色部分は、観光振興施策であり、「正の効果」(例：2019年までは、観光振興により、地域の雇用が増えた)と「負の効果」(例：2019年までは、観光振興により、ゴミが増えていた)を設定した。緑部分は、目標であり、「住まう誇り」(例：2019年までの観光振興により、私は釜石市民として誇りを持つようになった)、「観光振興への参加意向」(例：今後、地域住民として、観光振興に参加したい)である。

「地域愛着」、「資源評価」、「行政信頼」、「震災復興」に共分散を仮定し、分析を行った。分析の結果、 $\chi^2=1,598.635$ 、有意確率=0.000であり、モデル適合度は、GFI=0.82、NFI=0.86、CFI=0.92、RMSEA=0.057であった。一般的に、GFI、NFI、CFIは0.95以上、RMSEAは0.05以下が望ましいとされる。モデル1の適合度は、基準からやや劣る。図4および表2に推定結果を示す。



注) 有意水準: \*\*\*<0.001, \*\*<0.05, \*<0.1 有意ではない部分の矢印は記していない。

図4 モデル1の推定結果

図4の住民意識(ピンク部分)と観光振興施策(黄色部分)について、次のとおりである。「行政信頼」、「震災復興」が観光振興の「正の効果」に関係している。符号はいずれもプラスであることから、行政信頼が高いほど、震災復興を評価するほど、観光振興の正の効果を知覚する。また、負の効果には、「資源評価」、「行政信頼」、「震災復興」がそれぞれ影響を与えることがわかる。「資源評価」および「震災復興」の符号はマイナスであることから、資源評価が高く、震災復興を評価するほど、負の効果が緩和される(負の効果に対してマイナスの影響を与える)。「地域愛着」は、観光の正負の効果には影響せず、「住まう誇り」にプラスの影響を与えている。

目標(緑部分)である「誇り」に対しては、「地域愛着」、「資源評価」、観光の「正の効果」、「負の効果」が影響を与える。つまり、「住まう誇り」は、地域愛着、資源評価が高

く、観光の正負の効果を知覚すると高まると言える。ここで興味深いことは、観光の負の効果と誇りの関係がプラスであることである。このことは、観光の負の効果を知覚することで、誇りにつながることを意味する。負の効果には、ゴミの増加、騒音、まちな汚れなどが含まれている。誇りは、市民としての誇り、地域の歴史・文化への興味、異文化への関心などである。

負の効果を知覚することで、こうした興味関心の高まりや誇りにつながることが分析から明らかになった。また、観光振興への参加意向については、誇りとプラスの関係があることが示された。市民としての誇りや関心の高まりが、観光振興への市民参加につながると言える。

表 2 モデル 1 の推定値

			標準化係数	有意
地域愛着	→	観光 正の効果	-0.001	
資源評価	→	観光 正の効果	0.019	
震災復興	→	観光 正の効果	0.242	***
行政信頼	→	観光 正の効果	0.455	***
地域愛着	→	観光 負の効果	-0.084	
資源評価	→	観光 負の効果	-0.225	***
震災復興	→	観光 負の効果	-0.291	***
行政信頼	→	観光 負の効果	0.346	***
地域愛着	→	関心・誇り	0.174	***
資源評価	→	関心・誇り	0.440	***
震災復興	→	関心・誇り	0.104	
行政信頼	→	関心・誇り	-0.022	
観光 負の効果	→	関心・誇り	0.182	***
観光 正の効果	→	関心・誇り	0.354	***
関心・誇り	→	観光参加意向	0.550	***

注) 有意水準: \*\*\*<0.001, \*\*<0.05, \*<0.1 空白は有意ではないことを表す

## 2) モデル 2：住まう誇り(RWC)

モデル 2 は、「目標」のうち「住まう誇り」に与える住民意識とラグビーワールドカップ(RWC)の影響である。また、モデル 1 と同様に、「住まう誇り」が「観光振興への参加意向」につながるかどうかを検証するモデルとした。概念モデルは、図 5 のとおりである。

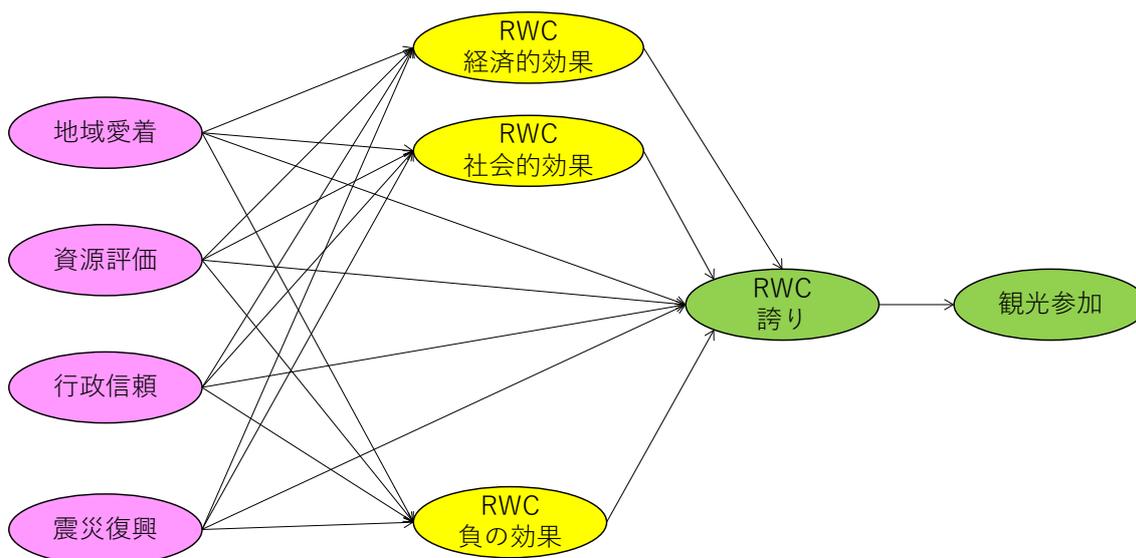
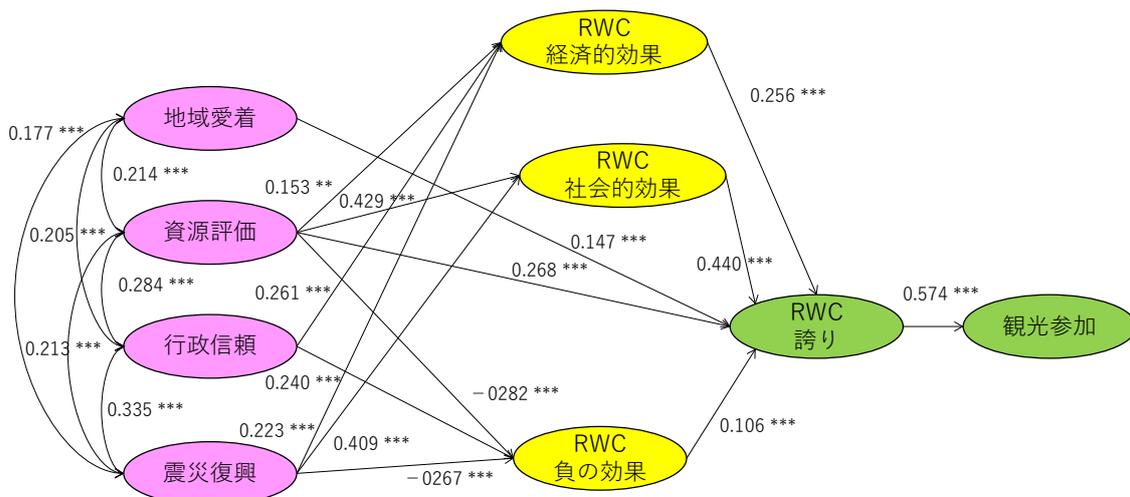


図 5 モデル 2：住まう誇り(RWC)

ピンク部分の住民意識はモデル 1 と同様に、「地域愛着」(例：釜石に愛着がある)、「資源評価」(例：釜石の歴史や文化は素晴らしい)、「行政信頼」(例：釜石市は、釜石のために真剣に観光政策に取り組んでいる)、「震災復興」(例：釜石の震災復興は着実に進んでいる)である。黄色部分は、RWC の効果であり、「正の効果」は「RWC 経済的効果」(例：RWC をきっかけに、地域の雇用が増えた)と「RWC 社会的効果」(例：RWC をきっかけに、釜石の知名度がより上がった)である。「負の効果」(例：RWC をきっかけに、ゴミが増えた)を設定した。緑部分は、目標であり、「RWC により醸成された住まう誇り」(例：RWC により、私は釜石市民として誇りを持つようになった)、「観光振興への参加意向」(例：今後、地域住民として、観光振興に参加したい)である。

「地域愛着」、「資源評価」、「行政信頼」、「震災復興」に共分散を仮定し、分析を行った。分析の結果、 $\chi^2=2,323.652$ 、有意確率=0.000 であり、モデル適合度は、GFI=0.76、NFI=0.83、CFI=0.89、RMSEA=0.069 であった。図 6 および表 3 に推定結果を示す。



注) 有意水準: \*\*\*<math><0.001</math>, \*\*<math><0.05</math>, \*<math><0.1</math> 有意ではない部分の矢印は記していない。

図 6 モデル 2 の推定結果

図 6 の住民意識(ピンク部分)と観光振興施策(黄色部分)について、次のとおりである。「RWC 経済的効果」には、「資源評価」、「行政信頼」、「震災復興」が影響を与えている。符号はいずれもプラスであることから、行政信頼が高いほど、資源評価や震災復興を評価するほど、RWC 経済的効果を知覚する。また、「RWC 社会的効果」には、「資源評価」と「震災復興」が関係している。こちらも符号はプラスであり、資源評価や震災復興を評価するほど、社会的効果を知覚する。負の効果には、「資源評価」、「行政信頼」、「震災復興」がそれぞれ影響を与えることがわかる。「資源評価」および「震災復興」の符号はマイナスであることから、資源評価が高く、震災復興を評価するほど、負の効果が緩和される(負の効果に対してマイナスの影響を与える)。「地域愛着」は、RWC の正負の効果には影響せず、「RWC 住まう誇り」にプラスの影響を与えている。

目標(緑部分)である「誇り」に対しては、「地域愛着」、「資源評価」、RWC の「経済的効果」、「社会的効果」、「負の効果」が影響を与える。つまり、「住まう誇り」は、地域愛着、資源評価が高く、RWC の正負の効果を知覚すると高まると言える。ここで興味深いことは、モデル 1 と同様に、RWC 負の効果と誇りの関係がプラスであることである。このことは、RWC の負の効果を知覚することで、誇りにつながることを意味する。負の効果には、ゴミの増加、騒音、まちの汚れなどが含まれている。誇りは、市民としての誇り、地域の歴史・文化への興味、異文化への関心などである。

表 3 モデル 2 の推定値

			標準化係数	有意
地域愛着	→	RWC 経済的効果	-0.049	
資源評価	→	RWC 経済的効果	0.153	**
震災復興	→	RWC 経済的効果	0.223	***
行政信頼	→	RWC 経済的効果	0.261	***
地域愛着	→	RWC 社会的効果	-0.037	
資源評価	→	RWC 社会的効果	0.429	***
震災復興	→	RWC 社会的効果	0.409	***
行政信頼	→	RWC 社会的効果	0.045	
地域愛着	→	RWC 負の効果	-0.055	
資源評価	→	RWC 負の効果	-0.282	***
震災復興	→	RWC 負の効果	-0.267	***
行政信頼	→	RWC 負の効果	0.240	***
地域愛着	→	RWC 関心・誇り	0.147	***
資源評価	→	RWC 関心・誇り	0.268	***
震災復興	→	RWC 関心・誇り	-0.032	
行政信頼	→	RWC 関心・誇り	0.020	
RWC 経済的効果	→	RWC 関心・誇り	0.256	***
RWC 社会的効果		RWC 関心・誇り	0.440	***
RWC 負の効果	→	RWC 関心・誇り	0.106	***
RWC 関心・誇り	→	観光参加意向	0.574	***

注) 有意水準： \*\*\*<.001, \*\*<0.05, \*<0.1 空白は有意ではないことを表す

### 3)モデル3：移住受入

モデル3は、「目標」のうち「人のつながりからの移住増大」に与える住民意識と観光振興の影響である。また、「暮らし意向」が「観光振興への参加意向」につながるかどうかを検証するモデルとした。概念モデルは、図7のとおりである。

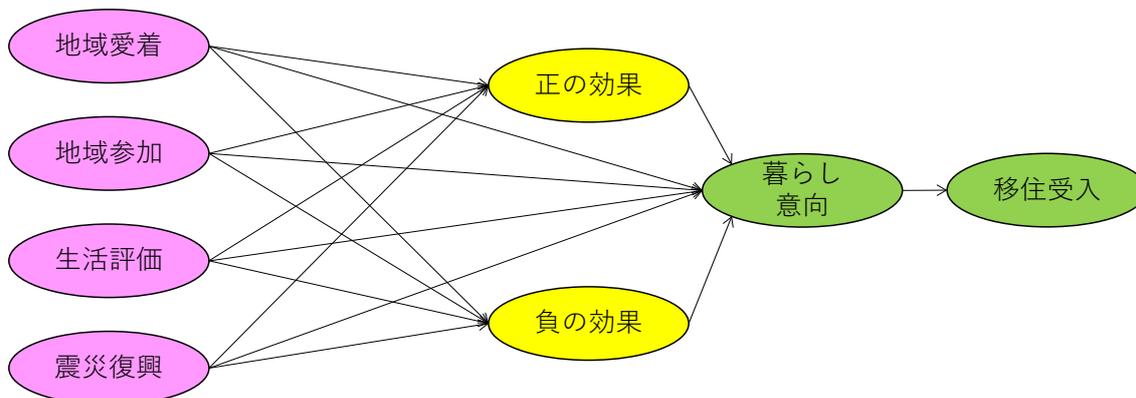
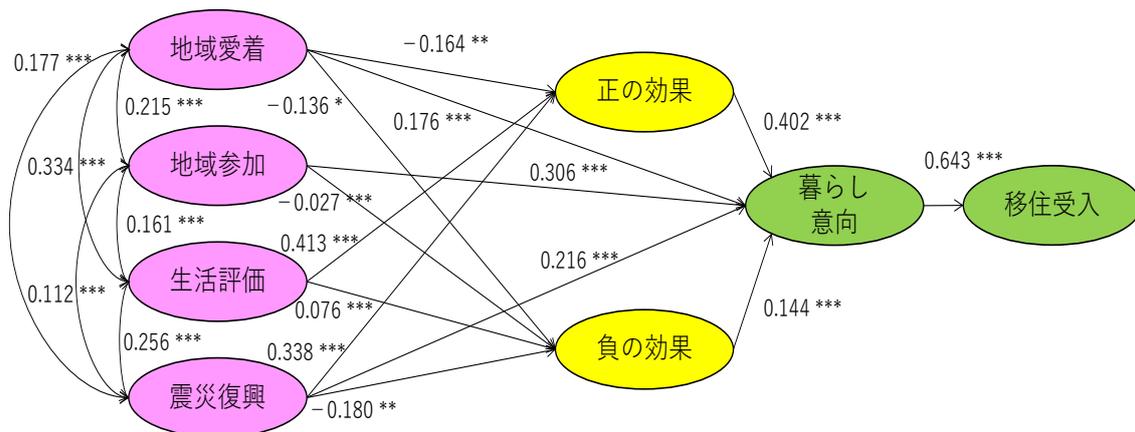


図7 モデル3：移住受入

ピンク部分の住民意識は、「地域愛着」（例：釜石に愛着がある）、「地域参加」（例：地域のイベントに参加するなど、住民間の交流は必要だ）、「生活評価」（例：釜石での生活に満足している）、「震災復興」（例：釜石の震災復興は着実に進んでいる）である。黄色部分は、観光の効果であり、モデル1と同様に「正の効果」（例：2019年までは、観光振興により、地域の雇用が増えた）と「負の効果」（例：2019年までは、観光振興により、ゴミが増えていた）を設定した。緑部分は、目標であり、「暮らし意向」（例：今後も、釜石に住み続けたい）、「移住受入意向」（例：今後、釜石へ多くの人に移住してほしい）である。

「地域愛着」、「地域参加」、「生活評価」、「震災復興」に共分散を仮定し、分析を行った。分析の結果、 $\chi^2=1,741.747$ 、有意確率=0.000であり、モデル適合度は、GFI=0.81、NFI=0.83、CFI=0.90、RMSEA=0.059であった。図8および表4に推定結果を示す。



注) 有意水準: \*\*\*<.001, \*\*<0.05, \*<0.1 有意ではない部分の矢印は記していない。

図 8 モデル 3 の推定結果

住民意識(ピンク部分)と観光振興施策(黄色部分)について、次のとおりである。「地域愛着」、「地域参加」、「震災復興」が観光振興の「正の効果」に関係している。このうち、「地域参加」、「震災復興」の符号はプラスであることから、地域参加が高いほど、震災復興を評価するほど、観光振興の正の効果を知覚する。一方、「地域愛着」はマイナスの関係を示した。地域愛着が高いほど、観光の正の効果は知覚されない。また、負の効果には、すべての変数である「地域愛着」、「地域参加」、「生活評価」、「震災復興」がそれぞれ影響を与えることがわかる。「地域愛着」、「地域参加」、「震災復興」の符号はマイナスであることから、地域愛着や地域参加が高く、震災復興を評価するほど、負の効果が緩和される(負の効果に対してマイナスの影響を与える)。「生活評価」は、観光の正負の効果にプラスの影響を与えることから、生活評価が高いほど負の効果を知覚する。

目標(緑部分)である「暮らし意向」に対しては、「地域愛着」、「地域参加」、「震災復興」、観光の「正の効果」、「負の効果」が影響を与える。つまり、「暮らし意向」は、地域愛着、地域参加が高く、震災復興を評価し、観光の正負の効果を知覚すると暮らし意向が高まると言える。ここで興味深いことは、モデル 1, 2 の結果と同様に、観光の負の効果と暮らし意向の関係がプラスであることである。このことは、観光の負の効果を知覚することで、暮らし意向につながることを意味する。

表 4 モデル 3 の推定値

				標準化係数	有意
地域愛着	→	観光	正の効果	-0.164	**
地域参加	→	観光	正の効果	0.069	
生活評価	→	観光	正の効果	0.413	***
震災復興	→	観光	正の効果	0.388	***
地域愛着	→	観光	負の効果	-0.136	*
地域参加	→	観光	負の効果	-0.027	***
生活評価	→	観光	負の効果	0.076	***
震災復興	→	観光	負の効果	-0.180	**
地域愛着	→	暮らし意向		0.176	***
地域参加	→	暮らし意向		0.306	***
生活評価	→	暮らし意向		-0.034	
震災復興	→	暮らし意向		0.216	***
観光	負の効果	→	暮らし意向	0.144	***
観光	正の効果	→	暮らし意向	0.402	***
暮らし意向	→	移住受入意向		0.643	***

### 3.3 分析結果のまとめ

モデル 1~3 の分析結果から、各変数間の関係について、表 5 および表 6 にまとめた。空白は、統計的に有意な関係がみられなかった箇所であり、グレーは、変数間の関係を設定していない部分である。

モデル 1~3 で使用した変数は、「地域愛着」と「震災復興」である。「地域愛着」は、モデル 3 の移住受入においては、暮らし意向や観光の正負の効果に影響がある。その一方で、モデル 1 の住まう誇り(観光振興)、モデル 2 の住まう誇り(RWC)においては、「地域愛着」と「震災復興」と誇りについては正の関係が見られたものの、観光の正負の効果には統計的に有意な関係が見られなかった。

「震災復興」は、観光の正負の効果には影響があった。正の効果の場合にはプラス、負の効果の場合にはマイナスであった。このことから、震災復興を評価するほど、観光の正の効果を知覚し、負の効果は緩和することが言える。モデル 1, 2 では、ともに誇りには影響が見られなかったが、モデル 3 では暮らし意向にプラスの関係が見られた。暮らし意向は、今後の釜石での生活に関する意識が含まれており、震災復興は生活に関連することから、このような結果となったと考えられる。

モデル 1, 2 では、「資源評価」と「行政信頼」を使用した。「資源評価」は、モデル 1, 2 ともに観光の負の効果とマイナスの関係があり、また誇りとはプラスの関係が示された。このことから、資源評価が高いほど、観光の負の効果が緩和され、かつ誇りの醸成につながると言える。また、モデル 2 では正の効果ともプラスの関係が見られた。通常の観光振興(モデル 1)では、統計的に有意な関係が見られなかったことから、資源評価はイベントの正の効果と関係があると思われる。

「行政信頼」は、観光の正負の効果とプラスの関係が見られた(モデル 2 の社会的効果は除く)。行政信頼が高いほど、観光の正の効果を知覚すると同時に、負の効果も知覚することが示された。さらなる調査が必要であるが、この理由のひとつとして、観光や RWC による負の効果は行政や DMC が対処すべき、という考えから、行政信頼が高いほど負の効果が知覚されるのかもしれない。

モデル 3 のみで使用した「生活評価」は、観光の正負の効果とプラスの関係が見られた。負の効果には、生活しにくくなった、ゴミが増えたなど生活に影響を与える項目が含まれる。このことから、生活評価が高いほど、負の効果を知覚する傾向にあると考えられる。

モデル 1~3 を通して、観光や RWC の正負の効果は、誇りや暮らし意向にプラスの影響を与えることが明らかになった。正の効果を知覚することで誇りや意向が醸成されることは、感覚的にわかりやすい。一方、負の効果を知覚することで、こうした誇りや意向の高まりにつながることは興味深い結果である。この関係が、釜石のみで見られる特徴なのか、ほかの地域でも同様のケースが見られるのかについては、別途調査研究が必要である。

目標である「観光参加」や「移住受入」は、誇りや暮らし意向とプラスの関係が見られた。このことから、観光振興や RWC を通じて、目標を達成できる可能性が示された。

表 5 モデル1およびモデル2における各変数間の関係

	モデル1				モデル2				
	観光 正	観光 負	関心 誇り	観光 参加	RWC 経済	RWC 社会	RWC 負	RWC 誇り	観光 参加
地域愛着			+					+	
資源評価		-	+		+	+	-	+	
震災復興	+	-			+	+	-		
行政信頼	+	+			+		+		
観光 正の効果			+						
観光 負の効果			+						
関心・誇り				+					
RWC 経済的効果								+	
RWC 社会的効果								+	
RWC 負の効果								+	
RWC 関 心・誇り									+

注) グレー：関係を設定していない部分 白空白：統計的に有意な関係がない部分

表 6 モデル 3 における各変数間の関係

	観光 正	観光 負	暮ら し	移住 受入
地域愛着	-	-	+	
地域参加		-	+	
生活評価	+	+		
震災復興	+	-	+	
観光 正の効果			+	
観光 負の効果			+	
暮らし意向				+

注) グレー：関係を設定していない部分 白空白：統計的に有意な関係がない部分

#### 4. まとめ

本調査では、釜石市観光振興ビジョンに基づき、住民態度のフレームを用いてその効果を分析した。住民意識、観光振興、誇り・暮らし意向、観光振興を通じた誇りの醸成(モデル1)、RWCを通じた誇りの醸成(モデル2)、観光振興を通じた暮らし意向の醸成(モデル3)をそれぞれ構築し、分析を行った。分析結果からは、目標である「観光参加」や「移住受入」は、誇りや暮らし意向とプラスの関係が見られた。このことから、観光振興やRWCを通じて、目標を達成できる可能性が示された。

さらに、観光やRWCの負の効果が、誇りや暮らし意向にプラスの影響を与えることが明らかになった。一般的に、住民態度研究では、負の効果を知覚すると観光に対する態度や参加(サポート)に消極的になることが明らかにされている。これに対して、本調査のケースでは、負の効果が必ずしもマイナスの影響を及ぼすばかりではないことを示した。釜石市民は、負の効果から釜石をとらえなおし、自らの意識向上を行うと言える。なお、この関係が釜石のみでみられる特徴なのか、他地域でもみられるのかについては、さらなる調査が必要である。

2021年度から、釜石観光振興ビジョンは、後期の段階に入る。後期は、釜石市民が、釜石市外の人々にも楽しみを与え、新たな観光コンテンツの創造につなげるための発展期である。釜石市やかまいしDMCは、さらに市民とコミュニケーションを行い、発展期を充実させる。本調査の結果が、市民とのコミュニケーションにあたり役立つことを期待する。

## 参考文献・参考資料

- Ap, J. (1992). Residents' perceptions on tourism impacts. *Annals of Tourism Research*, 19, 665-690.
- Eusebio, C., Vieira, A. L., & Lima, S. (2018). Place attachment, host-tourist interactions, and residents' attitudes towards tourism development: The case of Boa Vista Island in Cape Verde. *Journal of Sustainable Tourism*, 26(6), 890-909.
- Nunkoo, R. (2015). Tourism development and trust in local government. *Tourism Management*, 46, 623-634.
- Nunkoo, R. and Gursoy, D. (2012). Residents' support for tourism -An identity perspective. *Annals of Tourism Research*, 30(1), 243-268.
- Riberio, M.A., Pinto, P., Silva, J.A, Woosnam, K.L. (2017). Residents' attitudes and the adoption of pro-tourism behaviours: The case of developing island counties. *Tourism Management*, 61, 523-537.
- Sharpley, R. (2014). Host perceptions of tourism: A review of the research. *Tourism Management*, 42, 37-49.
- Stylidis, D. (2018). Place attachment, perception of place and residents' support for tourism development. *Tourism Planning & Development*, 15(2), 188-210.
- Wang, S., & Xu, H. (2015). Influence of place-based senses of distinctiveness, continuity, self-esteem, and self-efficacy on residents' attitudes toward tourism. *Tourism Management*, 47, 241-250.
- 大谷華・芳賀繁(2003)「地域交通環境の利用が高齢住民の地域感情に及ぼす影響」、『Rikkyo Psychological Research』, 45, 1-9.
- 釜石市(2017)『釜石市観光振興ビジョン』

## 釜石市観光振興ビジョン実施計画策定のための

### 「観光と住民意識に関する調査研究」

#### アンケートへのご協力をお願い

日頃より、市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

釜石市では、平成 29 年度に策定した「釜石市観光振興ビジョン実施計画（アクションプラン）」について、計画期間が令和 2 年度で終了することに伴い、新しいアクションプランの策定に取り組んでいます。

このアンケート調査は、市民の皆様の考えをお伺いし、今後の釜石市の観光振興に役立てることを目的として、釜石市から（株）かまいし DMC に調査を委託し実施するものです。

#### アンケート回答に関するお願い

- ◆ ボールペンやペンなどでご回答ください(消えないようにしてください)。
- ◆ すべての質問にお答えください。
- ◆ ご回答者がどう思うかを伺う内容ですので、深く考えずに直感でお答えください。
- ◆ 回答が終了しましたら、ホッチキスをはずさずに調査用紙ごと同封の返信用封筒に入れて封をし、投函してください。
- ◆ 対象者は、釜石市内にお住まいの 20 歳以上 70 歳未満の方の中から、令和2年7月 31 日現在のデータを基に 1,400 人を無作為に抽出しております。
- ◆ ご回答いただいた内容は、集計して分析に使用しますので、回答者個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外には使用いたしません。
- ◆ **令和2年9月 7 日(月)までにご投函くださいますようお願いいたします。(切手は不要です)**
- ◆ この調査についてご不明な点、疑問点などありましたら下記までお問合せ下さい。

#### 【観光振興ビジョン（アクションプラン）に関する問い合わせ先】

委託元：釜石市産業振興部商工観光課（岩手県釜石市只越町3丁目9番 13 号）

電話番号：0193-27-8421（平日 8:30～17:15）

#### 【アンケート内容に関するお問合せ先】

委託先：株式会社かまいし DMC（岩手県釜石市魚河岸3番3号）

電話番号：0193-27-5260（平日 9:00～17:00）

質問 1 から質問 6 は、  
釜石に対する思いや活動に関して  
お答えください。

質問1 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※1-1 から 1-8 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
1-1	釜石は住みやすく、今 後も住み続けたい	<input type="checkbox"/>				
1-2	釜石に愛着がある	<input type="checkbox"/>				
1-3	釜石は「自分のまち」 と思う	<input type="checkbox"/>				
1-4	釜石には自分の居場 所がある	<input type="checkbox"/>				
1-5	釜石の雰囲気や土地 柄が気に入っている	<input type="checkbox"/>				
1-6	釜石に思い出がある	<input type="checkbox"/>				
1-7	釜石は、居心地が いい	<input type="checkbox"/>				
1-8	釜石はいい人が多い	<input type="checkbox"/>				

質問2 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※2-1 から 2-5 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
2-1	地域の活動への参加 は意義がある	<input type="checkbox"/>				
2-2	地域のイベントに参加 するなど、住民間の交 流は必要だ	<input type="checkbox"/>				
2-3	自治会や町内会など の地域活動に参加し ている方だと思う	<input type="checkbox"/>				
2-4	趣味などを通じて住 民と交流している方だ と思う	<input type="checkbox"/>				
2-5	近隣住民と普段から 挨拶を交わしている 方だと思う	<input type="checkbox"/>				

質問3 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※3-1 から 3-6まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
3-1	釜石では教育や医療 などの公共サービス が充実している	<input type="checkbox"/>				
3-2	釜石は安全で安心し て生活できるまちであ る	<input type="checkbox"/>				
3-3	釜石には、娯楽施設 など、休日に楽しめる 場所がある	<input type="checkbox"/>				
3-4	日常の買い物には便 利である	<input type="checkbox"/>				
3-5	日常の移動にあたり、 交通は便利である	<input type="checkbox"/>				
3-6	釜石での生活に満足 している	<input type="checkbox"/>				

質問 4 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※4-1 から 4-8 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
4-1	釜石の自然や景観は すばらしい	<input type="checkbox"/>				
4-2	釜石のまちは、きれい に保たれている	<input type="checkbox"/>				
4-3	釜石の自然や景観は 守り続けるべきもので ある	<input type="checkbox"/>				
4-4	私の周りの人たちは、 自然や景観の維持保 護に熱心である	<input type="checkbox"/>				
4-5	釜石の歴史や文化は すばらしい	<input type="checkbox"/>				
4-6	釜石の歴史や文化は 継承されている	<input type="checkbox"/>				
4-7	釜石の歴史や文化は 守り続けるべきもので ある	<input type="checkbox"/>				
4-8	私の周りの人たちは、 歴史や文化の保護継 承に熱心である	<input type="checkbox"/>				

質問 5 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※5-1 から 5-6 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
5-1	釜石の震災復興は着実に進んでいる	<input type="checkbox"/>				
5-2	釜石は震災復興に真剣に取り組んでいる	<input type="checkbox"/>				
5-3	釜石の震災復興は、どの住民にとっても公平・公正なものである	<input type="checkbox"/>				
5-4	震災復興により、街並みや文化など失われたものがある	<input type="checkbox"/>				
5-5	震災復興により、街並みや文化など新たに得られたものがある	<input type="checkbox"/>				
5-6	釜石の震災復興に満足している	<input type="checkbox"/>				

質問 6 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※6-1 から 6-8 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
6-1	釜石市は、釜石のた めに真剣に観光政策 に取り組んでいる	<input type="checkbox"/>				
6-2	かまいし DMC は、観 光振興のために真剣 に取り組んでいる	<input type="checkbox"/>				
6-3	自治会や町内会は、 住民のために真剣に 取り組んでいる	<input type="checkbox"/>				
6-4	住民間の絆は強い	<input type="checkbox"/>				
6-5	釜石市の観光政策 は、住民の意見が反 映されていると思う	<input type="checkbox"/>				
6-6	かまいし DMC の観 光施策は、住民の意 見が反映されている と思う	<input type="checkbox"/>				
6-7	自治会や町内会は、 住民の声を集め、行 政等に働きかけてい る	<input type="checkbox"/>				
6-8	住民同士で、観光に 関する意見や情報交 換をしている	<input type="checkbox"/>				

(注) かまいし DMC とは、釜石の観光に関する調査を行い、そのデータをもとに今後の観光施策を考え、関係者との調整を図りながら施策を実施していく会社です。魚河岸テラス、いのちをつなぐ未来館、根浜キャンプ場などの運営を行い、食や防災、体験ツアーによる観光客の誘客や、釜石の魅力を伝えるプロモーションを行っています。

質問7から質問9は、  
新型コロナウイルス感染症の  
影響前について伺う質問のため、  
昨年(2019年)までの  
観光に関してお答えください。

質問 7 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※7-1 から 7-7まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
7-1	2019年までは、釜石は観光振興で盛り上がっていた	<input type="checkbox"/>				
7-2	2019年までは、観光関連の企画やイベントなど、おもしろそうなことが増えていた	<input type="checkbox"/>				
7-3	2019年までは、釜石に来る観光客は、釜石の自然景観や歴史文化を尊重していたと思う	<input type="checkbox"/>				
7-4	2019年までは、観光振興は、経済活性化に重要であった	<input type="checkbox"/>				
7-5	2019年までは、観光振興は、自然や景観保護のために重要であった	<input type="checkbox"/>				
7-6	2019年までは、観光振興は、歴史や文化の保護伝承のために重要であった	<input type="checkbox"/>				
7-7	2019年までは、観光振興は、震災復興にとって重要であった	<input type="checkbox"/>				

質問 8 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※8-1 から 8-25 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
8-1	2019年までは、観光振興により、地域の雇用が増えた	<input type="checkbox"/>				
8-2	2019年までは、観光振興により、若者の雇用機会が生まれた	<input type="checkbox"/>				
8-3	2019年までは、観光振興により、新たなビジネスの機会が増えた	<input type="checkbox"/>				
8-4	2019年までは、観光振興により、商業が活性化した	<input type="checkbox"/>				
8-5	2019年までは、観光振興により、私や家族の収入は増えた	<input type="checkbox"/>				
8-6	2019年までは、観光振興により、公共サービスやインフラ設備が向上した	<input type="checkbox"/>				
8-7	2019年までは、観光振興により、日用品・サービスなどの価格が上がった	<input type="checkbox"/>				
8-8	2019年までは、観光振興により、住民同士の結び付きが強くなった	<input type="checkbox"/>				
8-9	2019年までは、観光振興により、さまざまな地域の人が釜石へ来訪するようになった	<input type="checkbox"/>				

※次ページへ続く

質問 8 の続き

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
8-10	2019年までは、観光振興により、交通混雑が増えていた	<input type="checkbox"/>				
8-11	2019年までは、観光振興により、治安が悪化していた	<input type="checkbox"/>				
8-12	2019年までは、観光振興により、私は騒音に悩まされていた	<input type="checkbox"/>				
8-13	2019年までは、観光振興により、マナーが悪いと思う観光客が多かった	<input type="checkbox"/>				
8-14	2019年までは、観光振興により、生活しにくくなった	<input type="checkbox"/>				
8-15	2019年までは、観光振興により、自然や景観に負の影響を及ぼした	<input type="checkbox"/>				
8-16	2019年までは、観光振興により、ゴミが増えていた	<input type="checkbox"/>				
8-17	2019年までは、観光振興により、まちが汚くなっていた	<input type="checkbox"/>				
8-18	2019年までの観光振興により、私はさまざまな国・地域や文化に興味をもつようになった	<input type="checkbox"/>				
8-19	2019年までの観光振興により、私は釜石市民として誇りを持つようになった	<input type="checkbox"/>				

※次ページへ続く

質問 8 の続き

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
8-20	2019年までの観光振興により、釜石の知名度が上がった	<input type="checkbox"/>				
8-21	2019年までの観光振興により、私は釜石の歴史文化を大切に思うようになった	<input type="checkbox"/>				
8-22	2019年までの観光振興は、地域の震災復興を促進した	<input type="checkbox"/>				
8-23	2019年までの観光振興により、私は釜石の自然景観の良さを伝えることができている	<input type="checkbox"/>				
8-24	2019年までの観光振興により、私は自然景観保護に関心を持つようになった	<input type="checkbox"/>				
8-25	2019年までの観光振興により、私はごみ減量やリサイクルに関心を持つようになった	<input type="checkbox"/>				

質問 9 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※9-1 から 9-25 まで、すべてにお答えください。

※2019 年に開催されたラグビーワールドカップ 2019™ を、以下「RWC」と表記します。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
9-1	RWC(ラグビーワールドカップ 2019™)をきっかけに、地域の雇用が増えた	<input type="checkbox"/>				
9-2	RWC をきっかけに、若者の雇用機会が生まれた	<input type="checkbox"/>				
9-3	RWC をきっかけに、新たなビジネスの機会が増えた	<input type="checkbox"/>				
9-4	RWC をきっかけに、商業が活性化した	<input type="checkbox"/>				
9-5	RWC をきっかけに、私や家族の収入は増えた	<input type="checkbox"/>				
9-6	RWC をきっかけに、公共サービスやインフラ設備が向上した	<input type="checkbox"/>				
9-7	RWC をきっかけに、日用品・サービスなどの価格が上がった	<input type="checkbox"/>				
9-8	RWC をきっかけに、住民同士の結び付きがより強くなった	<input type="checkbox"/>				
9-9	RWC をきっかけに、2019 年には、さまざまな地域の人が釜石へ来訪した	<input type="checkbox"/>				

※次ページへ続く

質問9の続き

No.	項目	まったくそ う思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
9-10	RWC(ラグビーワールド カップ 2019™)をきっ かけに、交通混雑が増 えた	<input type="checkbox"/>				
9-11	RWC をきっかけに、治 安が悪化した	<input type="checkbox"/>				
9-12	RWC をきっかけに、私 は騒音に悩まされた	<input type="checkbox"/>				
9-13	RWC に来た観光客の マナーは悪いと思うこと が多かった	<input type="checkbox"/>				
9-14	RWC をきっかけに、生 活しにくくなった	<input type="checkbox"/>				
9-15	RWC は、自然や景観 に負の影響を及ぼした	<input type="checkbox"/>				
9-16	RWC をきっかけに、ゴ ミが増えた	<input type="checkbox"/>				
9-17	RWC をきっかけに、ま ちが汚くなった	<input type="checkbox"/>				
9-18	RWC をきっかけに、私 はさまざまな国・地域や 文化に興味をもつよう になった	<input type="checkbox"/>				
9-19	RWC をきっかけに、私 は釜石市民としての誇 りを持つようになった	<input type="checkbox"/>				
9-20	RWC をきっかけに、釜 石の知名度がより上が った	<input type="checkbox"/>				
9-21	RWC をきっかけに、私 は釜石の歴史文化をよ り大切に思うようにな った	<input type="checkbox"/>				

次ページへ続く

質問 9 の続き

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
9-22	RWC(ラグビーワールドカップ 2019™)は、地域の震災復興をより促進した	<input type="checkbox"/>				
9-23	RWC をきっかけに、私は釜石の自然景観の良さをより伝えることができた	<input type="checkbox"/>				
9-24	RWC をきっかけに、私は自然景観保護により関心を持つようになった	<input type="checkbox"/>				
9-25	RWC をきっかけに、私はごみ減量やリサイクルに関心を持つようになった	<input type="checkbox"/>				

質問 10 から質問 12 は、  
今後の観光に関して  
お答えください。

質問 10 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※10-1 から 10-5 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
10-1	今後、釜石での暮らし について、釜石以外の 人にも積極的に話し たい	<input type="checkbox"/>				
10-2	今後、釜石の将来に ついて、釜石の人と積 極的に話したい	<input type="checkbox"/>				
10-3	今後、釜石の将来に ついて、釜石以外の 人と積極的に話した い	<input type="checkbox"/>				
10-4	今後も、釜石に住み 続けたい	<input type="checkbox"/>				
10-5	釜石で暮らすことは誇 りである	<input type="checkbox"/>				

質問 11 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※11-1 から 11-4 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
11-1	今後、釜石へ多くの人 に移住してほしい	<input type="checkbox"/>				
11-2	今後、釜石への移住 を考えている人に、積 極的に相談にのりた い	<input type="checkbox"/>				
11-3	今後、釜石以外の人 との繋がりも大事にし たい	<input type="checkbox"/>				
11-4	今後、外国人に釜石 へ移住してほしい	<input type="checkbox"/>				

質問 12 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※12-1 から 12-11 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
12-1	今後、多くの日本人 観光客に訪れてもら いたい	<input type="checkbox"/>				
12-2	今後、多くの外国人 観光客に訪れてもら いたい	<input type="checkbox"/>				
12-3	今後、観光客に釜石 の自然景観を紹介 したい	<input type="checkbox"/>				
12-4	今後、観光客に、釜 石の歴史文化を伝 えたい	<input type="checkbox"/>				
12-5	今後、観光客に震災 復興について伝え たい	<input type="checkbox"/>				
12-6	今後、観光客に釜石 に宿泊してもらいた い	<input type="checkbox"/>				
12-7	今後、地域住民とし て、観光振興に参加 したい	<input type="checkbox"/>				
12-8	今後、地域住民とし て、観光振興に投資 したい	<input type="checkbox"/>				
12-9	今後、地域住民とし て、観光振興計画や 実行に関わりたい	<input type="checkbox"/>				
12-10	今後、地域住民とし て、観光客と文化交 流をしたい	<input type="checkbox"/>				
12-11	今後、観光振興のた めに住民同士や企 業、行政と協力した い	<input type="checkbox"/>				

質問 13 は、新型コロナウイルス感染症に  
対する現在の観光に関してお答えください。

質問 13 次のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、してください。

※13-1 から 13-6 まで、すべてにお答えください。

No.	項目	まったくそう 思わない	そう思わな い	どちらとも 言えない	そう思う	とても そう思う
13-1	この地域の観光客向けの新型コロナウイルス対策は十分であると思う	<input type="checkbox"/>				
13-2	新型コロナウイルスが収束するまでは、観光客の来訪は心配である	<input type="checkbox"/>				
13-3	新型コロナウイルスが収束するまでは、首都圏の観光客の来訪は心配である	<input type="checkbox"/>				
13-4	新型コロナウイルスが収束するまで、県内及び近隣県の観光客には来てほしい	<input type="checkbox"/>				
13-5	新型コロナウイルスの影響で、3密の回避など今後の観光の在り方が変わると思う	<input type="checkbox"/>				
13-6	新型コロナウイルスが収束するまでは、観光振興による経済活性化より、感染拡大防止の方が重要である	<input type="checkbox"/>				

回答者ご自身について、次の質問にお答えください。該当にしてください。

また、釜石の観光について、ご意見やご要望があれば p.21 の 10)にご記入ください。

1) 性別

男性	<input type="checkbox"/>	女性	<input type="checkbox"/>	答えたくない	<input type="checkbox"/>
----	--------------------------	----	--------------------------	--------	--------------------------

2) 年齢 ※回答時の年齢をお答えください。

20-29 歳	<input type="checkbox"/>	30-39 歳	<input type="checkbox"/>	40-49 歳	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------	---------	--------------------------	---------	--------------------------

50-59 歳	<input type="checkbox"/>	60-69 歳	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------	---------	--------------------------

3) 現在の釜石市の居住地区

鶉住居川流域エリア (栗橋地区、鶉住居・ 片岸・箱崎地区)	<input type="checkbox"/>	甲子川流域エリア (西部・甲子地区、東 部・平田地区)	<input type="checkbox"/>	五葉山・唐丹エリア (唐丹地区)	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------	-----------------------------------	--------------------------	---------------------	--------------------------

4) 出身地

釜石市	<input type="checkbox"/>	釜石市以外	<input type="checkbox"/>
-----	--------------------------	-------	--------------------------

5) 釜石市での居住年数(通算)

5 年未満	<input type="checkbox"/>	5 年以上 10 年未満	<input type="checkbox"/>	10 年以上 20 年未満	<input type="checkbox"/>	20 年以上	<input type="checkbox"/>
-------	--------------------------	-----------------	--------------------------	------------------	--------------------------	--------	--------------------------

6) 職業 該当の職業の「回答」欄にしてください。

※主たる収入を得ている職業を1つお答えください。

No.	職業	回答	No.	職業	回答
1	自営:農林水漁業 (家族従事者を含む)	<input type="checkbox"/>	7	その他の仕事	<input type="checkbox"/>
2	自営:商工サービス業 (自由業・家族従事者を含む)	<input type="checkbox"/>	8	失業中(求職中)	<input type="checkbox"/>
3	会社員(正社員)	<input type="checkbox"/>	9	学生	<input type="checkbox"/>
4	公務員や団体職員(正規)	<input type="checkbox"/>	10	専業主婦・専業主夫	<input type="checkbox"/>
5	パートや派遣等の非正規	<input type="checkbox"/>	11	無職	<input type="checkbox"/>
6	在宅勤務 (内職・自宅事務所)	<input type="checkbox"/>			

7) 最終学歴(在学中を含む) ※「その他」の場合はカッコ内に記入してください。

No.	学歴	回答	No.	職業	回答
1	中学校	<input type="checkbox"/>	5	短期大学	<input type="checkbox"/>
2	高等学校	<input type="checkbox"/>	6	大学	<input type="checkbox"/>
3	高等専門学校(高専)	<input type="checkbox"/>	7	大学院	<input type="checkbox"/>
4	専門学校	<input type="checkbox"/>	8	その他( )	<input type="checkbox"/>

8) ご回答者ご自身の年収

No.	年収	回答	No.	年収	回答
1	収入なし	<input type="checkbox"/>	7	500万~600万円未満	<input type="checkbox"/>
2	100万円未満	<input type="checkbox"/>	8	600万~700万円未満	<input type="checkbox"/>
3	100万~200万円未満	<input type="checkbox"/>	9	700万~800万円未満	<input type="checkbox"/>
4	200万~300万円未満	<input type="checkbox"/>	10	800万~900万円未満	<input type="checkbox"/>
5	300万~400万円未満	<input type="checkbox"/>	11	900万~1,000万円未満	<input type="checkbox"/>
6	400万~500万円未満	<input type="checkbox"/>	12	1,000万円以上	<input type="checkbox"/>
			13	わからない・答えたくない	<input type="checkbox"/>

9) あなたは、観光関連産業に携わっていますか。

※「その他」の場合はカッコ内に記入してください。

No.	選択肢	回答	No.	選択肢	回答
1	いいえ	<input type="checkbox"/>	5	はい:バス会社	<input type="checkbox"/>
2	はい:旅行会社	<input type="checkbox"/>	6	はい:ツアーガイド	<input type="checkbox"/>
3	はい:宿泊業	<input type="checkbox"/>	7	はい:その他	<input type="checkbox"/>
4	はい:航空会社	<input type="checkbox"/>		( )	

10) 釜石の観光に関するご意見・ご要望をご自由にご記入ください。(特にない方は記入の必要はありません)。

---

以上で、アンケート調査は終了です。ご協力いただき、ありがとうございます。  
同封の返信用封筒に入れて投函をお願いします。※切手は必要ありません。

投函期限:令和2年9月7日(月)

## Appendix 2: 第一段階 因子抽出

### 1) 第一段階：因子分析

まず、探索的因子分析(EFA)により、質問項目から因子を抽出した。抽出にあたっては、表 1 質問項目で設定した分類ごとに因子分析を行った。抽出方法は最尤法、プロマックス回転を用いた。因子項目は因子負荷量が 0.4 以上、因子は固有値が 1 以上をそれぞれ基準とした。次に、EFA で抽出した因子について、確証的因子分析(CFA)により因子構造を確認した。クロンバック  $\alpha$ 、構成概念信頼性(CR; Composite Reliability)、平均分散抽出(AVE: Average Variance Extracted)により、信頼性、収束的妥当性、弁別的妥当性を確認した。基準は、先行研究に基づいて、信頼性はクロンバック  $\alpha > 0.6$ 、収束的妥当性は  $AVE \geq 0.5$  および  $CR \geq 0.6$ 、弁別的妥当性は AVE の平方根  $\geq$  因子間相関である。

以上の分析結果は、表 A-1 および表 A-2 のとおりである。「地域信頼」を除くすべての因子で基準を満たした。「地域信頼」は、 $AVE \geq 0.5$  を満たしていないが、 $\alpha$ 、CR は基準を満たし、また、弁別的妥当性を満たすことから、分析に用いることとする。各因子の名前は、因子項目(質問項目)に基づいて付した。

表 A-1 因子分析および信頼性等の結果

	平均	LV	$\alpha$	CR	AVE
地域愛着			0.932	0.932	0.698
1 釜石に愛着がある	3.62	0.910			
2 釜石に思い入れがある	3.47	0.872			
3 釜石は「自分のまち」と思う	3.50	0.845			
4 釜石の雰囲気や土地柄が気に入っている	3.35	0.812			
5 釜石は、居心地がいい	3.38	0.787			
6 釜石には自分の居場所がある	3.65	0.781			
地域参加			0.719	0.779	0.558
1 地域のイベントに参加するなど、住民間の交流は必要だ	3.66	0.905			
2 地域の活動への参加は意義がある	3.57	0.808			
3 自治会や町内会などの地域活動に参加している方だと思う	2.85	0.448			

生活評価			0.845	0.849	0.530
1	日常の移動にあたり、交通は便利である	2.50	0.782		
2	釜石での生活に満足している	2.98	0.779		
3	日常の買い物には便利である	2.94	0.732		
4	釜石には、娯楽施設など、休日楽しめる場所がある	2.04	0.731		
5	釜石では教育や医療などの公共サービスが充実している	2.45	0.603		
資源評価			0.817	0.825	0.615
1	釜石の歴史や文化は守り続けるべきものである	3.91	0.907		
2	釜石の歴史や文化はすばらしい	3.66	0.775		
3	釜石の自然や景観は守り続けるべきものである	4.05	0.649		
震災復興			0.843	0.847	0.530
1	釜石は震災復興に真剣に取り組んでいる	3.63	0.855		
2	釜石の震災復興は着実に進んでいる	3.66	0.78		
3	釜石の震災復興に満足している	3.01	0.736		
4	釜石の震災復興は、どの住民にとっても公平・公正なものである	3.10	0.628		
5	震災復興により、街並みや文化など新たに得られたものがある	3.43	0.613		
地域信頼			0.766	0.771	0.464
1	自治会や町内会は、住民の声を集め、行政等に働きかけている	2.98	0.796		
2	自治会や町内会は、住民のために真剣に取り組んでいる	3.34	0.775		
3	住民同士で、観光に関する意見や情報交換をしている	2.44	0.583		
4	住民間の絆は強い	3.14	0.531		
行政信頼			0.838	0.846	0.650

1	かまいし DMC は、観光振興のために真剣に取り組んでいる	3.17	0.902			
2	釜石市は、釜石のために真剣に観光政策に取り組んでいる	2.97	0.81			
3	かまいし DMC の観光施策は、住民の意見が反映されていると思う	2.90	0.692			
観光評価				0.917	0.917	0.614
1	2019 年までは、観光振興は、歴史や文化の保護伝承のために重要であった	3.46	0.876			
2	2019 年までは、観光振興は、自然や景観保護のために重要であった	3.37	0.868			
3	2019 年までは、観光振興は、経済活性化に重要であった	3.46	0.817			
4	2019 年までは、釜石に来る観光客は、釜石の自然景観や歴史文化を尊重していたと思う	3.17	0.809			
5	2019 年までは、観光振興は、震災復興にとって重要であった	3.61	0.709			
6	2019 年までは、観光関連の企画やイベントなど、おもしろそうなことが増えていた	3.13	0.698			
7	2019 年までは、釜石は観光振興で盛り上がっていた	3.09	0.68			
観光 負の効果				0.914	0.915	0.608
1	2019 年までは、観光振興により、まちが汚くなっていた	2.35	0.846			
2	2019 年までは、観光振興により、自然や景観に負の影響を及ぼした	2.35	0.831			
3	2019 年までは、観光振興により、マナーが悪いと思う観光客が	2.43	0.83			

	多かった			
4	2019年までは、観光振興により、生活しにくくなった	2.27	0.806	
5	2019年までは、観光振興により、ゴミが増えていた	2.57	0.802	
6	2019年までは、観光振興により、私は騒音に悩まされていた	2.12	0.667	
7	2019年までは、観光振興により、治安が悪化していた	2.47	0.652	
観光	正の効果			0.914 0.916 0.650
1	2019年までは、観光振興により、若者の雇用機会が生まれた	2.72	0.912	
2	2019年までは、観光振興により、地域の雇用が増えた	2.79	0.911	
3	2019年までは、観光振興により、新たなビジネスの機会が増えた	2.83	0.87	
4	2019年までは、観光振興により、商業が活性化した	2.80	0.829	
5	2019年までは、観光振興により、公共サービスやインフラ設備が向上した	2.91	0.689	
6	2019年までは、観光振興により、私や家族の収入は増えた	2.13	0.566	
関心・誇り				0.894 0.897 0.556
1	2019年までの観光振興により、私は釜石の歴史文化を大切に思うようになった	3.18	0.852	
2	2019年までの観光振興により、私は自然景観保護に関心を持つようになった	2.97	0.827	
3	2019年までの観光振興により、私は釜石の自然景観の良さを伝えることができている	2.81	0.765	

4	2019年までの観光振興により、 私は釜石市民として誇りを持つ ようになった	2.95	0.743		
5	2019年までの観光振興により、 私はごみ減量やリサイクルに関 心を持つようになった	3.17	0.723		
6	2019年までの観光振興は、地域 の震災復興を促進した	3.29	0.652		
7	2019年までの観光振興により、 私はさまざまな国・地域や文化に 興味をもつようになった	2.94	0.631		
RWC	経済的効果			0.877	0.889 0.677
1	RWC をきっかけに、若者の雇用 機会が生まれた	2.58	0.971		
2	RWC(ラグビーワールドカップ 2019TM)をきっかけに、地域の 雇用が増えた	2.63	0.919		
3	RWC をきっかけに、新たなビジ ネスの機会が増えた	2.79	0.802		
4	RWC をきっかけに、私や家族の 収入は増えた	1.95	0.526		
RWC	社会的効果			0.871	0.866 0.564
1	RWC をきっかけに、商業が活性 化した	2.88	0.779		
2	RWC をきっかけに、釜石の知名 度がより上がった	3.74	0.772		
3	RWC をきっかけに、2019年 には、さまざまな地域の人が釜石 へ来訪した	3.70	0.752		
4	RWC(ラグビーワールドカップ 2019TM)は、地域の震災復興を より促進した	3.37	0.743		
6	RWC をきっかけに、公共サービ スやインフラ設備が向上した	2.93	0.707		

RWC	負の効果			0.944	0.944	0.707
1	RWC をきっかけに、ゴミが増えた	2.27	0.899			
2	RWC をきっかけに、まちが汚くなった	2.17	0.893			
3	RWC をきっかけに、生活しにくくなった	2.17	0.883			
4	RWC は、自然や景観に負の影響を及ぼした	2.15	0.865			
5	RWC に来た観光客のマナーは悪いと思うことが多かった	2.26	0.835			
6	RWC をきっかけに、私は騒音に悩まされた	2.13	0.784			
7	RWC をきっかけに、治安が悪化した	2.31	0.71			
RWC	関心			0.911	0.912	0.675
1	RWC をきっかけに、私は自然景観保護により関心を持つようになった	2.90	0.901			
2	RWC をきっかけに、私はごみ減量やリサイクルに関心を持つようになった	2.99	0.83			
3	RWC をきっかけに、私は釜石の自然景観の良さをより伝えることができた	3.01	0.814			
4	RWC をきっかけに、私は釜石の歴史文化をより大切に思うようになった	3.22	0.807			
5	RWC をきっかけに、私は釜石市民としての誇りを持つようになった	3.19	0.75			
暮らし意向				0.858	0.852	0.554
1	今後、釜石の将来について、釜石以外の人と積極的に話したい	2.97	0.948			

2	今後、釜石の将来について、釜石の人と積極的に話したい	3.05	0.897			
3	今後、釜石での暮らしについて、釜石以外の人にも積極的に話したい	3.05	0.765			
4	釜石で暮らすことは誇りである	3.12	0.537			
5	今後も、釜石に住み続けたい	3.41	0.439			
移住受入意向				0.812	0.814	0.524
1	今後、釜石への移住を考えている人に、積極的に相談にのりたい	3.02	0.808			
2	今後、釜石へ多くの人に移住してほしい	3.55	0.726			
3	今後、釜石以外の人との繋がりも大事にしたい	3.61	0.685			
4	今後、外国人に釜石へ移住してほしい	3.14	0.667			
発信意向				0.932	0.935	0.828
1	今後、観光客に、釜石の歴史文化を伝えたい	3.43	0.961			
2	今後、観光客に釜石の自然景観を紹介したい	3.47	0.943			
3	今後、観光客に震災復興について伝えたい	3.51	0.819			
観光参加意向				0.937	0.937	0.750
1	今後、地域住民として、観光振興計画や実行に関わりたい	2.71	0.9			
2	今後、地域住民として、観光客と文化交流をしたい	2.81	0.896			
3	今後、観光振興のために住民同士や企業、行政と協力したい	2.89	0.894			
5	今後、地域住民として、観光振興に参加したい	3.02	0.849			
4	今後、地域住民として、観光振興に投資したい	2.67	0.786			

COVID-19		0.767	0.807	0.541
1 新型コロナウイルスが収束する までは、首都圏の観光客の来訪は 心配である	4.21	0.962		
2 新型コロナウイルスが収束する までは、観光客の来訪は心配であ る	4.09	0.9		
4 新型コロナウイルスが収束する までは、観光振興による経済活性 化より、感染拡大防止の方が重要 である	3.92	0.541		

表 A-2 弁別的妥当性

	地域 愛着	資源 評価	震災 復興	行政 信頼	観光 負の効 果	観光 正の効 果	関心・ 誇り	観光参 加意向
地域愛着	<b>0.835</b>							
資源評価	0.426	<b>0.784</b>						
震災復興	0.337	0.445	<b>0.728</b>					
行政信頼	0.364	0.527	0.571	<b>0.806</b>				
観光 負 の効果	-0.015	-0.167	-0.189	-0.059	<b>0.780</b>			
観光 正 の効果	0.272	0.359	0.506	0.545	0.013	<b>0.806</b>		
関心・誇り	0.434	0.573	0.488	0.547	0.044	0.633	<b>0.746</b>	
観光参加 意向	0.342	0.326	0.184	0.297	-0.071	0.524	0.323	<b>0.866</b>

注) 太字：AVE の平方根